堺市報道提供資料

令和６年７月 18 日提供

鉄炮鍛冶屋敷第１回企画展「青龍鉾（せいりゅうぼこ）人形のめざめ―200 年の時を超えて―」を開催します

堺市では、本年３月に開館した鉄炮鍛冶屋敷（町家歴史館井上関右衛門家住宅）で、第１回企画展「青龍鉾人形のめざめ―200 年の時を超えて―」を開催します。

江戸時代に鉄炮鍛冶として活躍した井上関右衛門家には、屋敷が所在する中浜一丁目（現在の堺区北旅籠町西１丁の一部）の「町」に関わる資料も残されています。その中には、旧暦８月１日に行われていた菅原神社のお祭りに関連する資料も含まれています。特に「青龍鉾人形」は、文政７年（1824）に、中浜一丁目に住む人々の寄附によりつくられたことが古文書からわかっています。本企画展では、「青龍鉾人形」をはじめ、初公開となる青龍鉾関係の実物資料を展示します。

また、「青龍鉾人形」がつくられてから今年でちょうど 200 年を迎えることを記念し、「青龍鉾人形」を初公開し、あわせて「青龍鉾人形」再生プロジェクトとして、クラウドファンディングを行います。

１ 期間

令和６年７月 31 日（水）～10 月 28 日（月）

２ 場所

鉄炮鍛冶屋敷（堺市堺区北旅籠町西１丁 3-22）

３ 企画展 展示内容

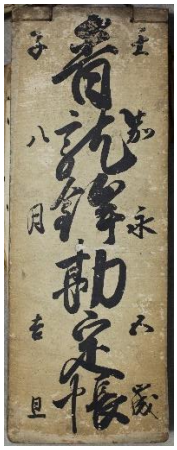
（1）概要

現在、“堺のお祭り”と聞いてイメージするものといえば、９月から 10 月にかけて催行される秋祭りでの勇壮活発なだんじりやふとん太鼓の曳行です。しかし、江戸時代の堺では、祇園祭の山鉾のような「祭礼鉾」が出されていました。これまでに知られているのは、開口神社の「大小路鉾」で、古写真等によって復元され、堺市博物館に展示されています。

一方、堺北庄の氏神である菅原神社の祭礼については、これまで実物資料の存在は知られていませんでした。平成 26 年から実施した井上関右衛門家の資料調査の中で、「青龍鉾」の本体と思われる部材、華麗な幕類、鉾頭、そして「青龍鉾人形」などが発見されました。それらの資料は、戦災により環濠エリア内の文化財の多くが失われ、江戸時代の祭礼の実態が断片的にしか伝わっていない中で、隙間を補うピースのように大変貴重です。

本企画展では青龍鉾人形など青龍鉾関係の実物資料 14 点を展示します。

（2）主な展示資料

			
青龍鉾人形	青龍鉾人形箱蓋(裏書)	青龍鉾勘定帳	青龍鉾幕（写真バナー）
青龍鉾に飾られていたと考えられる人形とそれを収めている箱の蓋。蓋の裏書からは、中浜一丁目の世話人たちの名前や、文政 7 年（1824）に堺の人形細工人である柳弥助によって人形がつくられたことが書かれています。		祭りで青龍鉾を出すにあたり必要な経費を記載した幕末期の帳簿。	青龍鉾の背面にかけられる見送り幕。このほか見送り幕と胴掛各 1 枚などの幕類が残されています。

4　クラウドファンディング「200 年ぶりに生まれ変わる！鉄炮鍛冶屋敷に伝わる『青龍鉾人形』再生プロジェクト」

つくられてから 200 年が経過する「青龍鉾人形」は、経年劣化が著しく、後世に継承するためには修理が必要な状態です。本企画展で展示する「青龍鉾人形」などの保存修理のためのクラウドファンディングを実施します。

（1）期間：8 月 1 日（木）～10 月 29 日（火）

（2）詳細：事業詳細や特典などは、ふるさとチョイスホームページをご確認ください。

https://www.furusato-tax.jp/gcf/3189　（※8 月 1 日午前 10 時からアクセスできます。）

（3）「青龍鉾人形」の現在の姿（劣化状況）

右襟下の衣装の劣化	左瞼や唇の彩色の剥落	右袖先の衣装の劣化

5 関連イベント

（1）文化財課学芸員による展示解説

日時	8 月 1 日（木）、9 月 1 日（日）それぞれ午後 2 時から（30 分程度、2 回とも同じ内容）
場所	鉄炮鍛冶屋敷
費用	無料（別途入館料は必要）
定員	各日 10 人
申込	当日正午から受付で整理券を先着順で配布

（2）文化財課学芸員によるミニ講座

日時	10 月 26 日（土）午前 10 時 30 分から、午後 2 時から（1 時間程度、2 回とも同じ内容）
場所	鉄炮鍛冶屋敷
費用	無料（別途入館料は必要）
定員	各回 20 人
申込	8 月 2 日（金）午前 10 時から先着順。 氏名と電話番号を、電話・FAX（072-224-1155）かメール（info@sakai-machiyamuseums.com）のいずれかの方法で、町家歴史館指定管理者（株）パソナジョイナスへ。

（3）「住吉祭・神輿渡御パネル展」

日程	7 月 18 日（木）～8 月 19 日（月）
場所	鉄炮鍛冶屋敷、山口家住宅（堺市堺区錦之町東 1 丁 2-31）
内容	8 月 1 日に催行される住吉祭の神輿渡御の紹介

6 鉄炮鍛冶屋敷 施設概要

開館時間	午前 10 時～午後 5 時（入館は 4 時 30 分まで）
休館日	火曜日
入館料	500 円（20 人以上の団体は 400 円） ※中学生以下、堺市内に住所を有する 65 歳以上の方、障害のある方とその介護者は無料（障害者手帳など証明書の提示が必要）
アクセス	阪堺電気軌道阪堺線「高須神社」停留場より西へ約 300 メートル 南海本線「七道」駅より東へ約 300 メートル

問い合わせ先	担　当　課：文化観光局 歴史遺産活用部 文化財課 電　　話：072-228-7198 ファックス：072-228-7228